事 案 一 覧 表

申請種別:乗合バスの上限運賃変更

令和5年1月10日自動車局旅客課

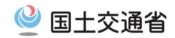
諮問いたしたい事案

京王バス株式会社(東京都:京浜ブロック)

り

上限運賃変更を申請した乗合バス事業者の申請内容	•		•	1
京王バス株式会社(東京都・京浜ブロック)				
申請事業者の概要・・・・・・・・・・・・	•	•	•	2
上限運賃改定申請の概要・・・・・・・・・				
参考資料 ・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	4

上限運賃変更を申請した乗合バス事業者の申請内容



事業	者	名	京王バス株式会社			
前々回改为	定実施年り	∃ 日	平成26年4月1日			
前々回平	^ヱ 均 値 上	率	1. 04%			
前回改定	実施年月	日	令和元年10月1日			
前 回 平	均 値 上	率	1. 01%			
現行上限運賃	と改定運賃の	比較	現行上限運賃	申請上限運賃		
均 一	運	賃	210円	240円		
平 均	改定	率	14. 29%			
申請	年 月	日	令和4年12月2日			
実施	予 定	B	令和5年	3月25日		

京浜ブロック 京王バス株式会社

(1) 申請事業者の概要(2021年度)

代表者名	資本金	株主	(%)		事業収入ウエイト	及び経常収支率	
1、衣有右	(百万円)	マイス エー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1本 上 (70)	事業別	規模	収入ウエイト	収支率
				一般路線(京浜)	227 両	33.9 %	103.9 % [104.3]
代表取締役社長 		1. 京王電鉄バス株式会社	100.00	コミュニティバス (京浜)	19 両	2.0 %	75.4 % (187.6)
みやさか しゅうじ	80百万円			一般路線(武相)	318 両	41.7 %	102.2 % [105.0]
宮坂周治				コミュニティバス (武相)	34 両	2.2 %	84.2 % [171.6]
				高速バス	109 両	13.5 %	82.6 %
				貸切バス	66 両	3.9 %	106.2 %
				その他		2.8 %	-
				全 事 業		100.0%	105.3%
							[107.3%]
*	一般路線運送	収入 10,656,172=	戶円		*	()内は補助金	込み収支率

規模及び総従業員数は年度末の値

10,656,172千円 1,466名 0千円

(2) 上限運賃改定申請の概要

項目	現 行 運 賃	申 請 運 賃
普通旅客運賃 改定申請内容	均一制運賃 210円	均一制運賃 240円
平均値上率	(前回改定) 1.01% (前々回改定) 1.04%	14.29%
備考	前回改定年月日 令和元年10月1日 前々回改定年月日 平成26年4月1日	申請年月日 令和4年12月2日

※ 現行定期運賃(1ヶ月)の計算方法 通勤:普通旅客運賃(基準運賃額)×推定乗車回数(60回)×(1-0.2547)

通学:普通旅客運賃(基準運賃額)×推定乗車回数(60回)×(1-0.4159)

※ 改定定期運賃(1ヶ月)の計算方法 通勤:同上·変更なし

通学:同上・変更なし

京王バス株式会社の上限運賃改定に係る参考資料

I.一般事項

1. 今回の運賃改定の申請に係る地元の反響

12月2日に自社ホームページに申請内容を公表して以降、電話やメール等の問い合わせは現在のところ特段ない。

SNSでは「都区内の他事業者も改定があるのか」等、数件の反響があった。

2. 住民の運賃改定に関する負担感等について

主要区間での鉄軌道との比較(現行、改定後)

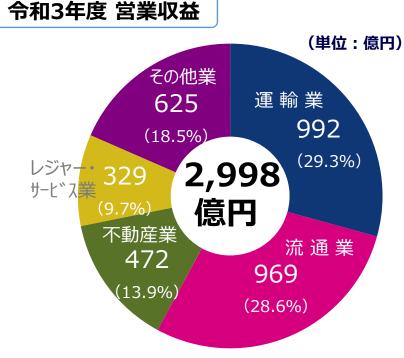
区間			京王バス	現行運賃	改定後運賃
				(210円)	(240円)
中野駅~渋谷駅	JR中央線、JR山手線	170円	渋63、渋64系統	1.24倍	1.41倍
	八个大脉、八四十脉	170]	中野駅 ~ 渋谷駅	1.2410	1.41 □
永福町駅~新宿駅	京王井の頭線、京王線	160円	宿33系統	1.31倍	1.5倍
刀\↑田山」刷(* → 材 l 1日 刷 (水土弁の頭豚、水土豚	100	永福町 ~ 新宿駅西口	1.311	1.510
渋谷駅~初台駅	JR山手線、京王線	290円	渋63、渋64系統	0.72倍	0.83倍
/次台劇(~7)」ロ劇(I JN四于脉、尔工脉	290	中野駅 ~ 渋谷駅	0.721亩	0.031=
吉祥寺駅~調布駅	京王井の頭線、京王線	250円	吉14系統	0.84倍	0.96倍
口作寸別~前仰別	水土井の與豚、水土豚	230□	吉祥寺駅 ~ 調布駅北口	0.041亩	0.901日
千歳烏山駅~千歳船橋駅	京王線、京王井の頭線、	320円	丘23系統	0.66倍	0.75倍
	小田急線小田原線	320	南水無 ~ 千歳船橋駅	0.001 =	0.75百

Ⅱ.会社の状況 1. 経営方針としての乗合バス事業の位置づけについて

(1)京王グループの概要

京王グループは、京王電鉄㈱を中心として、運輸 業、流通業、不動産業、レジャー・サービス業など 大きく5つの事業グループ48社から構成され、従 業員数は全体で約2万人である。

新宿・渋谷からはじまる東京都西部一帯を基盤 に、そのスケールメリットとグループの総合力を生かし た多角的な事業を展開し、地域社会の発展のた めに、グループ一体となって沿線価値の向上に取り 組んでいる。



連結会社

令和4年3月末現在 48社 (京王電鉄、京王重機整備は複数の事業セグメントに計上)

運 輸 業	流 通 業	不動産業	レジャー・サービス業	その他業	
京王電鉄 京王電鉄バス 京王バス 他 13社	京王百貨店 京王ストア 京王書籍販売 他 5社	京王電鉄 京王不動産 リビタ 他 3社	京王プラザホテル 京王観光 京王エージェンシー 他 6社	京王設備サービス 京王重機整備 京王建設 他 9社	5

(2)京王バスの乗合バスの事業概要

京王バスは、資産や整備事業を保有している京王電鉄バス100%出資のバス事業運営 専属子会社で、京王グループの主な事業活動エリアである東京西部一帯を基盤に、JR中央 線・京王線・小田急線と沿線の企業、学校、住宅街の移動を支え、地域旅客の生活に欠か せない京王グループの中核企業である。また、中央道・東名高速方面をメインとした高速バス 事業や貸切バス事業も営み、京王沿線の価値向上に寄与してきた。

しかしながら、深刻なバス運転士不足による要員確保にともなう人件費の増加、燃料費の 価格高騰、環境に配慮した新型車両の導入費増など、環境の変化への対応によるコスト増 加は、事業経営を圧迫する要因となっており、今後もさらなる人件費と安全設備への投資の 増加が見込まれる。公共交通事業者の使命としてお客様に安心・快適なサービスの提供を維 持するためには、経費の削減等さらなる経営努力に加え、収入の確保が喫緊の課題である。

京王電鉄㈱

100%出資

京王電鉄バスグループ

100%出資

平成14年 京王雷鉄から分社化

京王電鉄バス㈱

- •本社
- •八王子営業所
- ・桜ヶ丘営業所
- •小金井営業所
- •車両整備工場

平成9年設立 京王電鉄、京王電鉄バスから順次路線を移管

京王バス㈱

- •中野営業所
- •永福町営業所
- •世田谷車庫

- •調布営業所
- •府中営業所
- ·小金井支所
- ・桜ケ丘営業所 ・多摩営業所
- 南大沢営業所
- •高尾営業所

(2)京王バスの乗合バスの事業概要(エリア図)

今回運賃改定を申請した京王バスの京浜ブロックは、新宿・渋谷からJR中央線吉祥寺駅、 京王線調布駅、小田急線狛江駅エリアにかけて乗合バス事業を営んでいる。 (中野営業所、永福町営業所、調布営業所が管轄 ★・・・・営業所所在地)



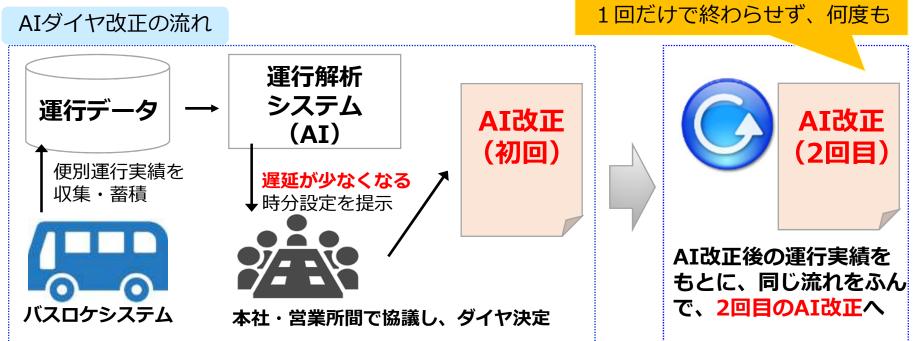
Ⅱ.会社の状況 2. 今回の改定を契機とした合理化策について

京王バスでは、これまでも運行ダイヤの効率化、組織再編による事業運営の合理化、車両使用期間延長による投資額の削減、整備業務の内製化などを通じた外注修繕費用の削減、アイドリングストップによる燃料費の削減などを実施してきた。

一方で、路線実態に応じた運行計画の見直しによる増収策や、関連収入の確保策としてバスターミナル東京八重洲の運営など積極的に取り組んでいる。

(1)AI(人工知能)を活用した運行ダイヤの効率化

平成30年度から利便性向上・遅延の少ないダイヤ実現のため「AIダイヤ改正」を実施している。

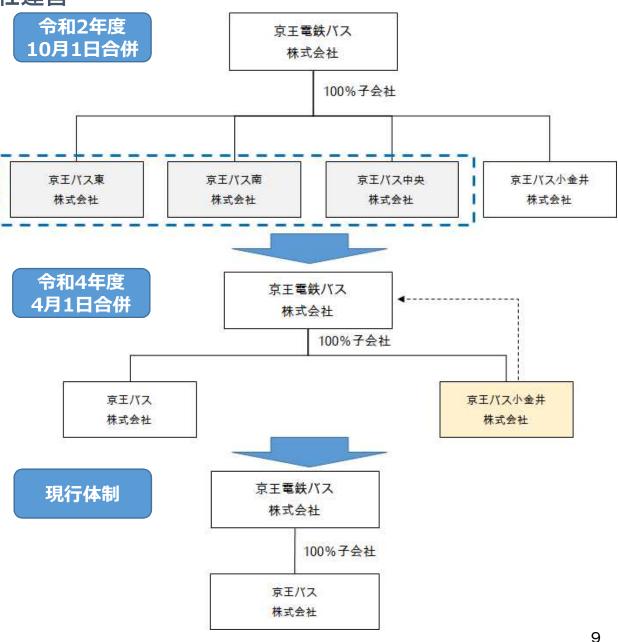


(2)会社合併による効率的な会社運営

京王電鉄バスグループの経営 資源を集約すべく令和2年 10月1日に京王バス南株式会 社、京王バス東株式会社、京 王バス中央株式会社の3社を 会社合併した。

さらに、令和4年4月1日に 京王電鉄バス株式会社、京王 バス小金井株式会社の会社 合併を実施した。

これらの合併により、車両運営、仕業運営を始めとした現業運営コストを効率化したほか、本社業務の効率化を図った。



(3)車両使用期間延長による投資額の削減

車両の使用年数見直しによる 購入台数の抑制・平準化を継続

路線バス最大使用年数

最大15年 → 18年 (目標)

【参考】全国の路線バス平均使用年数

平成20年度:15.62年 → 平成30年度17.69年

出典:「自動車検査登録情報協会」調査





車両の状態を個別に見ながら、必要に応じた修繕実施により、 令和元年度は16年目、令和2年度は17年目の路線バスの使用検証。 安全性の確保と路上故障の防止を大前提に、令和3年度に一部の路線バスの 使用年数を18年とした。

(多額な修繕が必要な場合等には、「計画外」での廃車も検討)

(4)整備業務の内製化などを通じた外注修繕費用の削減

平成18年以降

排出ガス規制の強化、技術の進展等により車両の機構・性質に大きな変化車両メーカーによっては海外資本の投入により海外ベースのエンジンが登場。



こういった背景のもと外注修理が増加

「外注頼み」の状況を打破するべく、次のような取り組みを推進

平成24年~ スキャンツール(※車両につないで状態を診断するミニPC)の各工場導入

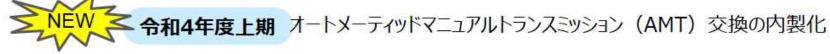
インジェクターの修理が自社内で完結するように! 年間平均約1千万円の削減効果

令和元年~ アリソン製オートマチックトランスミッション交換の内製化

メーカーが抱え込んでいたATトランスミッションを調達可能に! 年間約725万円の削減効果

今後も費用対効果等を踏まえ、さまざまな"内製化"を検討

検討の一環として、同業他社の内製化現場への視察を実施



(5)アイドリングストップによる燃料費の削減

信号停車時、始発バス停での待ち時間等でのアイドリングストップを通じて、燃料費の削減を徹底している他、環境にも配慮している。

(6)バスターミナル東京八重洲の運営

今後成長が鈍化するであろう乗合バス、高速バス、貸切バス事 業に次ぐ新たな収入の柱とするべく、「バスターミナル東京八重洲」 の運営権を獲得し、令和4年9月に開業した。







運行状況

令和4年9月17日 第1期開業 昼行便乗入れ開始 令和4年9月26日 夜行便乗入れ開始

《出発》 245 便/日

発着便数《到 着》 253 便/日

《合計》 498 便/日 (令和4年10月末時点 運休便除く)



Ⅱ.会社の状況

3. 乗客サービスの充実、バリアフリー対策等快適な バス利用促進のための施策について

(1)CS教育に基づくお客様へのきめ細やかな接遇の実施





外部講師や京王プラザホテルからの出向社員を招いて定期的に開催する「CSマインド研修」

(2) 車載アンケートによるお客様のお声の収集

バス車内にアンケートはがきを設置し、お客様からのご意見等を収集。小さなご意見も見逃さず、サービス改善につなげる仕組みを構築している。

_	##### 1 8 3 - 8 7 9 0	0
対象の中間	183-8790	\$288,000
~ ~		@sont lixt
1061	東京都府中市諸県町 2-22	2001 E
KISARR	京王府中哺見町ビル3F	200/120 (
を注: (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	京王電鉄バス株式会社	880055 Oc
(別手子寮)	安全推進・サービス向上担当 行き	
1004	[[]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]]	
m33 #3	客様アンケートの	
No.		
八ガラ名 ご開発報ぐと	PERSONAL PROCESSION AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN	
#8871 Park	SCHOOLSHED !	
◆ 27200,6484	CACET, BENGLIES DO COLORES MASSELLA	
C & K		
MED 05		MARKET CATALOGUE
(9/46/8)	平盤 出生	今後24年21日日1
18 28 18	世別 二年度	質にお客様が
◆0500098.18A88	CORPORATION AND AND ARREST AND ADDRESS OF THE PARTY OF TH	No. of Concession, Name of Street, or other

いつも無利が大手ご お古様をものご息		アンケート Sept. Table 80 Sept. Cook		
GBANDIIXEA 2893 COSI 6	00000	11 716 718	0.000	-098
200/2007		1 mediani i	-	
88855 (c		1 # 8 8 9 14		
WINDOWS COLD AND AND AND AND AND AND AND AND AND AN	ar.			

(3)「ちびっこ50円」や「休日家族割引」などの運賃割引制度を継続

同業他社で廃止が相次ぐ中、「ちびっこ50円」キャンペーンを継続し、ICカード化を 実施した。





令和3年5月ICカード化実施

(4)バス運行状況情報システムの機能改善、「京王アプリ」によるバス利用情報の発信

スマホに時刻表を簡単に表示させるQRコードを全バス停に掲出。また、スマホアプリ「京王アプリ」を京王電鉄と共同で開発。「マイバス」機能でよく使う区間を登録すると、時刻表や現在位置を簡単に確認することができる。





バス停バス接近表示器 (47台導入済み)





(5)バス総合案内板のデジタルサイネージ化

初めてご利用のお客様や、乗り慣れないお客様でもバスが利用しやくなるよう、デジタルサイネージによって視認性の高いご案内を行う。

現在府中駅に設置しており、今後設置箇所を増やし更なる利便向上に繋げて

いく予定である。



Figure 1 A Section 1 A Section

府中駅バスのりばに導入した デジタルサイネージ総合案内版

(6)学生に向けた年度通学定期券の令和5年春導入検討

運賃改定による家計への負担を軽減するため、割引率を高めた「年度通学定期」 の令和5年春の導入を検討している。

(7)決済手段の多様化に向けたキャッシュレス決済の拡大検討

一部のバス車両で「AirPay」などの決算手段への対応した他、「VISAタッチ」等のキャッシュレス 決済対応車両の拡大を検討する。



(8) 脱炭素化や労働力不足解消等の社会課題への対応

連節バスやダブルデッカー車の導入によりバス1両・ 乗務員1名あたりの輸送力向上を目指す他、 燃料電池バスの導入や電気バスの導入検討、 自動運転などの実証実験への参画を進めている。



連節バス



燃料電池バス



自動運転実証実験の様子

Ⅱ.会社の状況 4. 安全対策の基本方針について

(1)安全に関する基本方針

京王電鉄バスグループ安全方針標語

(令和2年4月制定)

輸送の安全の確保は私たちの使命であり、すべてに優先する

京王電鉄バスグループ安全方針

当社においては、『輸送の安全の確保』が最も重要であることを基本方針として、経営トップが中心となり、全社員による取り組みを推進して参ります。

- 1. 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識の徹底
- 2. 関係法令および規程類に定められた事項の遵守
- 3. 輸送の安全に関する計画の策定、実行、確認およびこれに 基づく改善(PDCAサイクル)の確実な実施
- 4. 人身事故の防止と「過失割合100%の有責人身事故(※)」の撲滅 (※)発進時の安全不確認による車内人身事故・横断歩道上の事故・追突による人身事故
- 5. 営業係に事故を起こさせない運行管理体制の維持

(2)具体的な取り組み(令和4年度)

●モービルアイの増備

コミュニティバス用車両28台、中型車両1台に追加取り付けを実施

● EDSS搭載車両の増備

ドライバーの異常時対応システム(EDSS) 搭載の新型車両を27台導入

●定期的な添乗指導の実施

事故の芽の発見・除去を行うため、4月から11月までの間で覆面添乗員添乗を15,738件、本社員添乗を2,566件実施

●お客様啓発活動

11月1日~14日に実施した「横断歩道」「夕暮れ時」安全確保強化週間において、152便・1,917名のお客様に離席防止等のご協力を呼び掛ける車内乗り込み案内を実施

SERVICE STATE OF STAT

●定期的な検診の実施

健康起因の事故を未然に防ぐため、通常の健康診断に加えて全乗務員に対して睡眠時無呼吸症候群の検査、定期的な脳ドックを実施







(3)輸送の安全に関して実施した教育及び研修

●令和3年度に実施した主な安全教育・研修

	対象者	内容
	全営業係	安全教育(年5回)
尚 業核	正社員	新入社員研修、年次研修(5年間義務)、定期研修(3年に一度)
営業係		節目研修、シニア研修
(米勿只 <i>)</i> 	嘱託・スクールバス	ミニバス・コミュニティバス営業係研修
	その他	有責事故研修、苦情惹起者研修、安全運転中央研修所派遣
		新入運行係教育 【7回38名】
ž	重行管理者	トラブル初動対応教育(事故初動対応・営業係指導方法) 【2回 14名】
		警察OBによる交通安全講話 【6回 110名】

【その他に実施した内容】

●技能伝承教育

教導営業係OBから指導営業係などへの技能伝承 を行うため、運転操作や指導者としての心構えについ て、対談形式での研修を実施

●テロ対策訓練

警察とも連携のうえ、各種マニュアルおよび緊急連絡網の点検や緊急時の対応方について確認をするため、当社グループの路線バスにおいてテロが発生したことを想定した訓練を実施





Ⅱ.会社の状況 5. 過去3年間における大きな事故

■自動車事故報告規則第2条に基づく重大事故の発生件数

(件)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
京王電鉄バス	1	1	0
京王バス	5	2	2
合 計	6	3	2

■走行1,000万キロ当たり重大事故発生件数

(件)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
京王電鉄バス	1.12	1.47	0.00
京王バス	1.28	0.62	0.61
合 計	1.25	0.76	0.51

皿. 地方路線維持の状況

1.赤字路線に対する対策、関係自治体との協働、連携の状況について

(1) 広報啓発

- 京王バス公式ツイッター、ラインアカウント開設による情報発信
- クリスマスバスの運行やお子様の営業所見学実施によるお客様との交流
- 京王バスオリジナルキャラクター「ピンポン・パンポン」制作による企業イメージの向上
- 創立100周年記念事業として旧塗装車両の運行
- 小学校での交通安全啓蒙活動







(2)関係機関と連携したイベント事業の実施

- 沿線学校や幼稚園の絵画等を展示したギャラリーバスの運行
- 多摩動物公園ライオンバスの運行
- 帝京大学の学生ボランティアと連携し車内事故啓発活動とバリアフリー推進 活動を実施
- 東京バスさんぽの作製(京王バス沿線のおすすめスポットを紹介)
- サンリオキャラクターのラッピングバス運行
- 地域主催のイベントへの出店(車両展示、オリジナルグッズ販売)













- 2.地方自治体が行っている助成内容と自治体との協調について
- ・路線の休廃止状況、みなし4条の状況、地方自治体による支援状況
 - (1) 路線休廃止(直近3カ年分)
 - · · · なし
 - (2) 国庫補助路線(直近3カ年分)
 - · · · なし
 - (3) 地方自治体による支援状況
 - ・・・なし

〇路線図(京浜ブロック)

(主な運行地域:世田谷区、練馬区、杉並区、新宿区、中野区、渋谷区、調布市等)

